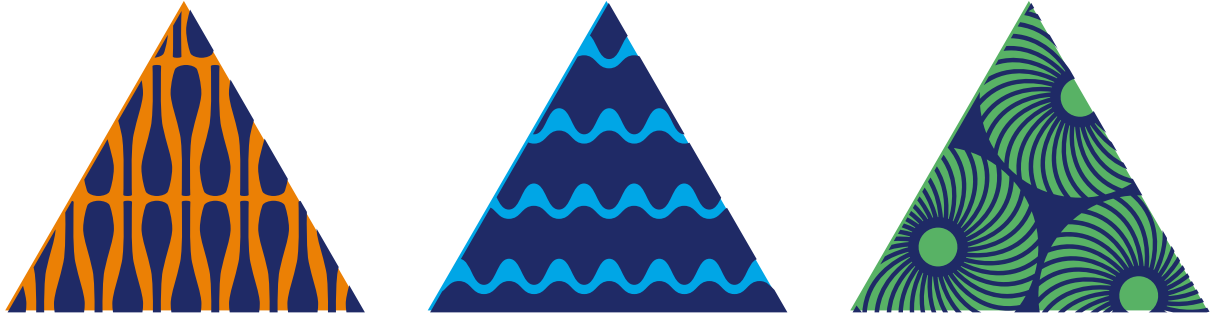


展覧会とシンポジウム at AXIS (東京・六本木)
開催のお知らせ



TOYAMA DESIGN

伝統工芸・ヘルスケア・ロボット分野における今と未来のものづくり

■趣旨

富山県は、国内有数の産業集積地として長い歴史を持ち、その実績が高く評価されています。その富山県で、次世代を担う産業として更なる発展が期待されているのが、「伝統工芸産業」、「ヘルスケア産業」、「ロボット産業」の3分野です。

今回、この3分野の産業デザインにフォーカスし、富山県の取り組みを広く紹介するイベントを東京・六本木のAXISで開催します。

イベントは、展覧会、交流会、シンポジウムの3本立てで、各分野における県内のリーディングカンパニーによる展示や、各界の第一人者、企業関係者によるトークを行います。

また、11月10日(火)の交流会には富山県知事石井隆一も出席する予定です。

ご周知いただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。皆様と会場でお会いできることを楽しみにしております。

■概要

主催：富山県

企画・運営：富山県総合デザインセンター

【展覧会】

日時：2015年11月10日(火)～15日(日) 10:00-18:00
(最終日は16時閉場、入場無料)

場所：AXIS SYMPOSIA (アクシスシンポジア / AXIS 地下1F)

【交流会】

日時：2015年11月10日(火) 18:00-20:00 (原則申込制)

場所：AXIS SYMPOSIA (アクシスシンポジア / AXIS 地下1F)

【シンポジウム】

日時：2015年11月13日(金) 14:00-18:00 (申込制 / 詳細は次ページ)

場所：AXIS GALLERY (アクシスギャラリー / AXIS 4F)

■展覧会について

2015年11月10日(火)～15日(日) 10:00-18:00 @AXIS シンポジア (地下1F)

富山県内で今後の発展が期待される産業「伝統工芸産業」、「ヘルスケア産業」「ロボット産業」の3分野で伝統を活かしながら、革新的なビジネスモデルを展開している県内企業をデザインの視点で紹介し、また、併せてその他の産業分野「建材」、「エコ」、「福祉・健康」、「日用品」の中から優れたデザイン商品をセレクトして紹介します。

デザインの視点から富山県産業の全体像をご覧いただくとともに、特に先鋭的な動きを見せる3分野の取組を紹介いたします。

【紹介する企業】

伝統工芸産業 **株式会社能作** (伝統工芸品・高岡銅器)：NOUSAKU ブランドの紹介
天野漆器株式会社 (伝統工芸品・高岡漆器)：DEN ブランドの紹介
一般財団法人五箇山和紙の里 (伝統工芸品/越中和紙)：
FIVE GOKAYAMA、GOKAYAMA WASHI ブランドの紹介

ヘルスケア産業 **五洲薬品株式会社** (入浴剤やミネラルウォーターなどを広く展開)：
富山の豊富な水を活かした商品を中心に紹介
株式会社広貫堂 (旧富山藩の製薬役所から誕生した製薬会社の老舗)：
富山の製薬の歴史と伝統に基づきながら、現代生活に生きる商品を中心に紹介

ロボット産業 **株式会社知能システム** (セラピーロボットパロのメーカー)：
福祉ロボット：パロの紹介

【その他の展示品】

富山プロダクツ選定商品の中から「建材」、「エコ」、「福祉・健康」、「日用品」に関連した商品を紹介。 **協力：三協立山株式会社 三協アルミ社**

(富山プロダクツ選定事業とは：富山県が行っている、県内で企画、製造される工業製品を対象に性能、品質及びデザイン性に優れた製品を富山プロダクツ選定商品として認定、その販路開拓を支援する制度です。)



写真左：株式会社能作「そろり」、「はりねずみ」

写真右上：株式会社知能システム「セラピー用アザラシ型ロボット・パロ」

写真右下：五洲薬品株式会社「TOYAMA QUALITY WATER」シリーズ

■交流会について

2015年11月10日(火) 18:00-20:00 原則申込制 @AXIS シンポジア (地下1F)

今回のイベントを記念して交流会を開催します。会場には富山県知事・石井隆一も来場する予定です。原則申込制ですが、当日受付も行います。是非お誘い合わせの上お越しください。富山の美味しい食品を準備してお待ちしております。

交流会参加申込先

株式会社 TRUNK : infor.trunk@nifty.com tel. 03-6804-1261

お名前/メールアドレス/同伴人数を明記の上、イベント前日までにお申し込みください。

■シンポジウムについて

2015年11月13日(金) 14:00-18:00 申込制/各部定員60名 @AXIS ギャラリー (4F)

第1部: 14:00-15:00

「富山の水を活用したヘルスケアとビジネスチャンスの創出」

講師: 藤井 侃氏 五洲薬品株式会社 代表取締役社長

渡辺和博氏 日経 BP ヒット総合研究所 上席研究員

第2部: 15:30-16:30

「次世代の伝統工芸産業: 伝統と革新・現代に合った新しい取り組み」

講師: 能作克治氏 株式会社能作 代表取締役社長

指田京子氏 一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

第3部: 17:00-18:00

「ロボット産業の未来を見据えて:

サービスロボット、移動ロボット、産業ロボットのいまとこれから」

講師: 古田貴之氏 千葉工業大学 常任理事・未来ロボット技術研究センター 所長

柴田崇徳氏 産業技術総合研究所 人間情報研究部門 上級主任研究員、
MIT 高齢化研究所 客員フェロー、パロの開発者

シンポジウム参加申込/お問い合わせ先

株式会社 TRUNK : infor.trunk@nifty.com tel. 03-6804-1261

お名前/メールアドレス/イベント名/同伴人数を明記の上、イベント前日までにお申し込みください。

※各部ごとのご参加でもお受付いたします。

※各部の間には30分のインターバルをとり、講師の方と交流いただけます。

■シンポジウム講師・プロフィール

【第1部】ヘルスケア部門



藤井侃 (ふじい すなお)
五洲薬品株式会社 代表取締役社長
世界に誇れる富山の地域資源である「北アルプスの天然水」と「富山の海洋深層水」の利活用推進を図るため「とやま名水協議会」と「富山県深層水協議会」の会長職を務める。また、富山県が推進する「富山21世紀水ビジョン推進会議」、「富山県薬用作物実用化研究会」の委員や、ベンチャー企業育成のための「とやま起業未来塾」の師範を務めるなど、地域の活性化を推進している。



渡辺和博 (わたなべ かずひろ)
日経BP社 日経BPヒット総合研究所
上席研究員

1986年、筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年、日本経済新聞社入社。日経パソコン、日経ビジネス、日経トレンドイなどIT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の商工会議所等で地域振興や名産品開発の講演・コンサルを実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援。小規模事業者支援パッケージ事業実施委員（和歌山県商工会連合会）、ジオパーク特産品開発委員（小田原箱根商工会議所）等

【第2部】伝統工芸部門



能作克治 (のうさく かつじ)
株式会社能作 代表取締役社長
1958年福井県生まれ。大阪芸術大学芸術学部卒業後、新聞社勤務を経て株式会社能作入社。2002年株式会社能作 代表取締役就任。2003年錫の鋳物（主にキッチンウエア）の製造を開始。2009年日本橋三越に「高岡・能作」を出店。その後銀座松屋を皮切りに、パレスホテル東京、福岡三越、ミラノ、富山大和、マリエ富山に「能作」を出展。2012年富山県「第一回中小企業元気とやま賞」受賞。



指田京子 (さしだき しょうこ)
一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
1954年生まれ。上智大学社会学科卒業後、学部秘書を経て、1984年より一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会に勤務。伝統工芸の展示会、伝統工芸士の認定、伝統的工芸品の販路開拓等の業務に携わりながら、特に女性や若手の職人の催事への関わりを通じて作り手の応援に努めてきた。伝統の技と瑞々しい感性を活かす営みの継続を願い、現在は伝統工芸青山スクエアの企画事務担当として「伝統工芸を愛おしむことができるのは平和な世界であってこそ」と実感する日々。

【第3部】ロボット産業部門



古田貴之 (ふるたた かずき)
千葉工業大学 常任理事
未来ロボット技術研究センター 所長
1968年東京都生まれ。1996年青山学院大学大学院理工学研究科機械工学専攻修士後期課程中退後、同大学理工学部機械工学科助手。2000年博士（工学）取得。同年、(独)科学技術振興機構のロボット開発グループリーダーとしてヒューマノイドロボットの開発に従事。2003年6月より千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター所長。2014年2月より学校法人千葉工業大学 常任理事。



柴田崇徳 (しばた たかのり)
産業技術総合研究所 人間情報研究部門
上級主任研究員、MIT 高齢化研究所
客員フェロー、パロの開発者
1967年富山県生まれ。1992年名古屋大学大学院博士課程電子機械工学専攻修了。博士。楽しみや安らぎを提供するメンタルコミットロボットを研究・開発。IEEE/IFSA ファジィロボット賞、とやま賞、Good Design 賞・新領域部門、ギネス世界記録 Most therapeutic Robot、人間力大賞、内閣総理大臣奨励賞などを受賞。

【シンポジウムモデレーター】



桐山登士樹 (きりやま としき)
富山県総合デザインセンター デザインディレクター
富山県立近代美術館副館長（デザイン担当）
1952年生まれ。研究者、出版社を経て、デザインマーケティング、ブランドプロデュース、建築デザイン展のキュレーションおよび運営を行う株式会社 TRUNK を設立、代表を務める。

■会場アクセス

会 場

〒106 0032 東京都港区六本木 5-17-1 AXIS ビル

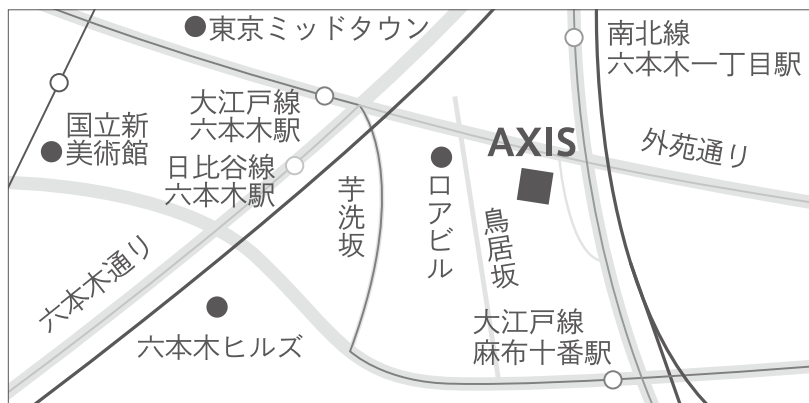
AXIS シンポジア：地下 1F

AXIS ギャラリー：4F

東京メトロ日比谷線：六本木駅 3 番出口

都営大江戸線：六本木駅 3・5 番出口

六本木交差点から外苑東通りを東京タワー方面へ徒歩約 8 分



■お問い合わせ先

プレス用写真も準備しております。プレス写真やその他のデータが必要の際はプレス担当までお問い合わせください。

www.toyamadesign.jp

■プレスお問い合わせ先

株式会社 TRUNK

西中川：infor.trunk@nifty.com

tel. 03-6804-1261 fax. 03-3403-2360

■主催者問合せ先

富山県総合デザインセンター内

dc5@toyamadesign.jp

tel. 0766-62-0510 fax. 0766-63-6830

<http://www.toyamadesign.jp/>